

主要事業評価シート(第1次実施計画/H29・30・31年度)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	産業建設部
	17092	定住世帯住宅取得支援事業	課名	都市整備課 住まい推進G
	施策の大綱	04:子育てと子どもの成長を支える環境の充実	財	会計 01:一般会計
	基本施策	02:安心して産み育てられる環境づくりの推進	務	款 02:総務費
	施策の方向	05:出会い・結婚から定住への支援	科	項 01:総務管理費
戦略プロジェクト	05:「そして、親となるまち」プロジェクト	目	目 07:企画費	
事業予定期間	H 29 ~ H 35 年度		主な根拠法令要綱等	

② 目的・概要	対象	本市で住宅を新たに取得する子育て世帯
	目的	人口減少を抑制するためには、本市への若い子育て世代の定着を図っていくことが重要となっていることから、安心してこの地で暮らすことができるよう、戸建て住宅の取得に対する支援を行い、子育て家庭を中心とした若年世帯の市内定住を促すことを目的とする。
概要	平成29年度に住宅取得支援制度を構築し、早期から制度周知を行う。また、平成30、31年度において、市内で新たに住宅を新築または購入した子育て世帯に対し、対象住宅に課税される固定資産税相当額を一定期間にわたって助成する。	

③ 事業の計画・実績	年度計画	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
		○住宅取得支援制度の構築 ○助成制度の周知	○助成金の交付 ○助成制度の周知	○助成金の交付 ○助成制度の周知	
年度実績	※実績なし				
事業費	計画額	事業費	0千円	7,400千円	14,800千円
		国庫支出金		3,700千円	7,400千円
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	予算額	事業費	0千円		
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	決算額	事業費	0千円		
		国庫支出金			
県支出金					
地方債					
その他					
人件費	総人件費	77千円			
	一般職員	77千円			
	所要人員	0.01			
	臨時職員等	0千円			
	総コスト(①+②)	77千円			
受益者負担率	0.0%				

				平成29年度	平成30年度	平成31年度
④ 指標	①	名称	助成制度のPR機会回数	計画値	2	2
			広報、ホームページ	実績値	0	
				単位	回	回
②	名称	若者子育て世帯住宅取得支援件数	計画値		120	240
			実績値			
			単位		件	件
③	名称		計画値			
			実績値			
			単位			

⑤ 事業の改善	前回評価	【前回評価の対応方針の概要を記入】
	改善行動	【前回評価の対応方針を踏まえ、どのような措置を講じたか】

		評価	(判定)
⑥ 事業の評価	活動	【計画どおりに実施できたか】 本事業については、事前の周知期間が必要となることから、平成29年度に制度の構築及び周知を行い、平成30年度以降に予算化し支援を行う計画であった。 そうした中、財源として国の地方創生推進交付金の活用を予定していたが、財源を確保出来なくなったことから、事業の実施を取りやめた。	D 実施できなかった
	成果	【成果は順調に上がったか】 上記理由により事業を実施しなかったため、成果は上がらなかった。	D 成果を得られなかった

⑦ 今後の対応方針	課題	【課題は何か】 事業の実施が、なるべく特定財源の有無に左右されないよう、補助金の交付ではない形や一般財源のみで実現可能な支援策を検討する必要がある。	今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他 【その他の場合、その内容を記載】
	対応	【課題に対し、どのように対応するか】 空家を取得して改修する世帯を支援するため、住宅金融支援機構との連携による金利優遇制度を導入することにより、空家リノベーションに係る制度を拡充し、本事業を廃止する。	
	効果	【対応することで、どのような効果が期待できるか】 上記の金利優遇制度を利用するためには、本市の空家改修に係る支援制度を利用する必要があることから、空家の利活用を促進するとともに、住宅の取得を希望する世帯の市内定住を促すことが期待される。	
対応時期		平成30年5月(対応済み)	

【1次評価者】	産業建設部 都市整備課 住まい推進グループリーダー 鳥居 和紘
【最終評価者】	産業建設部 都市整備課長 草川 保重